

学校の先生もホントは知らない?!

グレーゾーンの子の良さを伸ばす
これからの時代の進路選び

中学・高校編

お母さんが
我が子の進路選びの
プロになる!

発達科学コミュニケーショントレーナー 清水畑 亜希子 (しみずばた あきこ)



親子のコミュニケーションをスムーズにして
通常級でがんばる思春期の子の発達を加速する！

発達科学コミュニケーショントレーナーの
清水畑 亜希子（しみずばた あきこ）です。

このPDF小冊子を
ダウンロードしてくださりありがとうございます

この小冊子が、
発達が気になるお子様を育てるお母さんの
お役に立てれば嬉しいです！



ZOOMで直接相談できる！ 120分個別相談会 予約受付中

もう成績だけに振り回されない！
前向きに**将来**を語り合える
親子になる 個別相談会

タイトルが気になった方は
ぜひお申し込みを！

読者限定特典! >> 通常20,000円のところ**10名限定**で個別相談が**無料**

申し込みはこちら



<https://www.agentmail.jp/form/ht/12718/1/>



こんな方にオススメ



発達科学コミュニケーション
トレーナー 清水畑 亜希子

- ✓ 子どもの目につく行動を減らし、長所を伸ばしたい
- ✓ 子どもへの接し方を見直したい
- ✓ グレーゾーンで病院に行っても様子見だった
- ✓ 相談できる専門家がない
- ✓ 自己流ではなかなかうまくいかない…

育てにくい子の 勉強の壁

「うちの子、どうも勉強が苦手みたい・・・」

そう気づいて

いろいろな、習い事・教材・塾などを
試してみたものの・・・

「どれもうまくいかない」と悩んでいませんか？

実は、私も同じ悩みを

息子が小学校のころから抱えていました。

通信教材は

計画的に取り組めず、教材が溜まるばかり。

はじめての塾では

遅刻、サボりが多く、

参加したとしても、長い自習時間にたえられず

お友達にちょっかいばかり出し、退会勧告。



2つ目の塾は

少人数のグループ形式。

少人数ならと期待したが
先生は授業を進めることに必死。

集中力が続かない息子は
大半の時間をボーッとして自由に過ごすことに。

通わせている意味を見出せず、退会。



家庭教師 との出会い

今までの失敗を踏まえて、家庭教師に変えると・・・
息子の「勉強の苦手」を見事に理解して、
子どもがやる気になるサポートを続けてくれました。

- ・ 集中力が切れた時の声かけがジャストタイミング
- ・ 本人の力に合った宿題の量
- ・ 得意を伸ばす勉強の進め方
- ・ 褒め上手
- ・ 励まし上手「あなたならできるんだから！」
- ・ なんでも話を聞いてくれるおおらかなキャラ

先生が来る日は、スリッパを並べて、椅子を運んで、
息子が自分で準備するようになりました。

でも！
まだあった
悩みのタネ

中学校入学の壁

「このままでは、進学する学校がないですよ！」
地元の公立中学（通常級）に
入学して初めての面談で先生から言われた
パンチの効いたお言葉。

発達の特性も手伝って
中学校では「問題児」として扱われました。

中学校での評価は「成績」が全てといっても
過言ではありません。

中学校では、
教科ごとに先生が変わるため、
小学校の担任の先生のように
手厚いフォローをしてもらえなくなります。

また授業ごとにバラバラと出される宿題も
自力で覚えて帰らなければいけません。

小学校の頃のように、担任の先生のフォロー
だけで頑張っていた時代は終わりです。



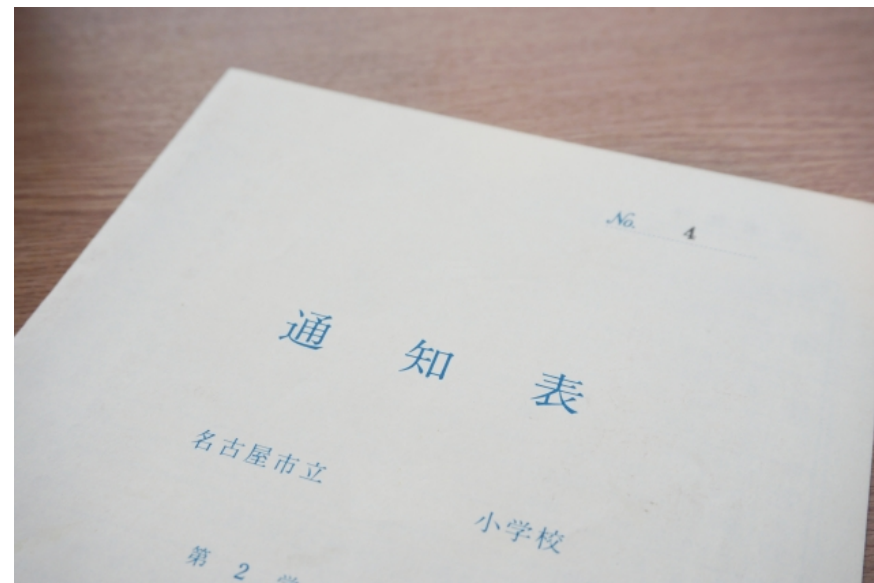
忘れ物が多い、時間を守れない、
友達とのトラブルが絶えない、
授業への意欲関心が低い、
委員会活動などへの関心が低い、・・・

息子は

「成績も悪い」

「内申点も悪い」

そう評価されるようになっていきました。



将来の不安しかない！

私は、息子に毎日ガミガミ言いつづける
母親になっていました。



親子関係は 崩壊・・・

中学校ではどの先生にも相手にしてもらえず、

家では母親に怒られ続け、

やる気を失った息子は「家庭教師もやめる」と言い、
勉強を放棄、スマホゲームばかりやるようになりました。

その頃になると、息子は気に入らないことがあると
暴れる、物を投げる、家を破壊する、
家庭は崩壊寸前でした。

発コミュとの 出会い

グレーゾーンの子のトラブルを相談できる場所は
実はほとんどありません。

発達外来クリニックや地域の相談センターでは

待ち時間は3ヶ月以上が当たり前、
受診しても「様子を見ましょう」で終わり・・・

「こんなに困ってるのにどこに相談すればいいの？」

そんな時に出会ったのが

発達科学コミュニケーションでした。

発コミュに 取り組んで 変わったこと

発達科学コミュニケーションをマスターすると、

子どもへの「否定的」な注目が減り、
子どもへの「肯定」を増やすことができました。

すると、
息子の反抗がグーンと減り、
親子のコミュニケーションが増えていきました。

この「コミュニケーション」こそが
今後の進路を考える際に、大切な役割を果たします。

頼る場所が少ない
グレーゾーンの子こそ
お母さんの知識とサポートが必要



学校の先生は
グレーゾーンの**困りごと**を
わかってくれますか？

あなたのお子さんの**良さ**を
理解して、対応してくれますか？

答えは、おそらく、**NO !**

だからお母さんには
我が子の専門家になってもらいたいのです。



「我が子のために」と決意をされた
お母さんに
思春期グレーゾーンの子の
進路探しのコツを書いた
この小冊子をプレゼントします。

お子さんがこの先、
自分の良さを伸ばして輝く
スクールライフが送れるよう
お母さんの手でサポートしていきましょう。



中学校 選びで 確認して おきたい こと

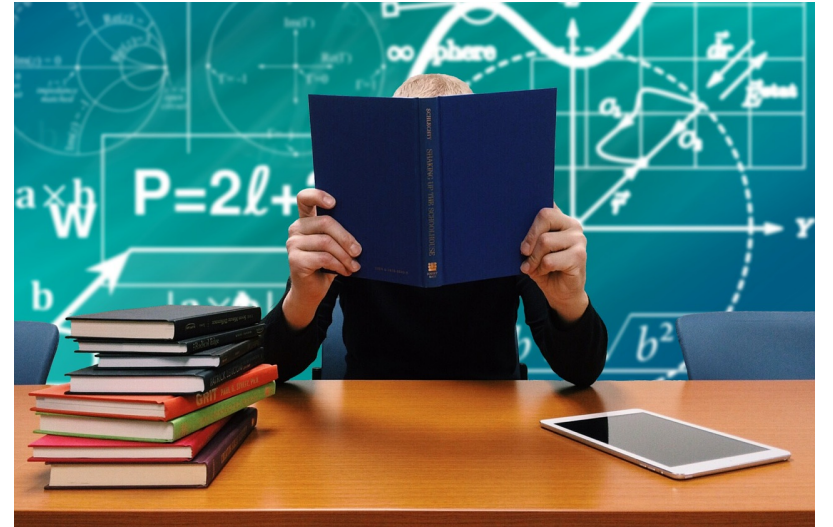
- 通常級にする？支援級にする？通級にする？
 - 巡回指導の有無（頻度・内容）
 - 「加配」「補助教員」「支援員」の有無
 - 取り出し個別指導の有無
 - スクールカウンセラーと教員の連携
 - 自治体のサポート体制
 - 学校のスタンス、発達障害への理解度 など
- ～就学相談会に参加してみても良いと思います！～

義務教育 終了後の 選択肢は 幅広い！

- 全日制高校
- 定時制高校
- 通信制高校
- 高等専門学校
- 高等専修学校
- 特別支援学校高等部
- フリースクール
- 就職

など幅広い選択肢があります。

その中からいくつかを、次ページよりご紹介します。



1. 全日制高校

朝から夕方まで授業を行う一般的な学校で、普通校、商業高校、工業高校、農業高校、などがあります。基本的に週5日登校が必要です。



入学試験

公立 5教科
私立 3教科

時間帯

朝から (1日5時間
~8時間)

通う年数 3年 (以上)

勉強方法 教師による指導

学習制度 学年制

個別授業 なし

登校日数 週5日

学歴 高校卒業

2. 定時制高校

働きながら学ぶ方もいれば、不登校経験者、高校中退者など、さまざまな方の学びの場としての役割を果たしています。クラブや学年行事などを活発に行なっているところもあります。学ぶ時間帯が異なっているだけで全日制の高校と変わらない高校生活を過ごすことができます。

入学試験 国語/英語/数学/面接

時間帯 午前部・午後部・夜間部
1日4時間

通う年数 条件を満たせば年3年
多くの場合は4年以上

勉強方法 教師による指導

学習制度 学年制・単位制

個別授業 なし

登校日数 週5日

学歴 高校卒業

【東京で導入されている】 「チャレンジスクール」 ってなに？

小中学校で不登校を経験したり、高校を中退した生徒に再チャレンジさせる取り組みを行っている都立高校です。

定時制（午前部・午後部・夜間部の三部制）で単位制を取り入れています。朝なかなか起きられないお子さんや、働きながら高校に通いたいお子さんにも通学可能な定時制です。

通常は卒業までに4年間必要ですが、単位制なので授業を多く履修すれば3年間での卒業も可能です。

【東京で導入されている】 「エンカレッジスクール」 ってなに？

エンカレッジ (encourage) とは「勇気づける・励ます」という意味です。

これまでの学校の学びのスタイルでは力を発揮できない、うまくいかないそんな生徒のやる気を育て、社会生活を送る上で必要な基礎学力を身に付けさせることを目的とした都立高校です。

(全日制・学年制で、普通科と一部工業系の専門学科があります)

発達障害や学習障害があり特別な配慮が必要な生徒の学び直しにも力を入れています。

3. 通信制高校

学校から送られてくる課題の提出と添削を通して勉強します。

レポート、単位認定試験、直接学校へ足を運ぶスクーリング（面接指導）を通して高校卒業を目指します。不登校経験者、発達障害の方、働いている方、アスリート活動や芸能活動と両立させたい方など、様々な人が通っています。

入学試験 書類選考、作文、面接

時間帯 自由 学校による

通う年数 3年（以上）

勉強方法 参考書や動画授業を参考に、レポート作成

学習制度 単位制

個別授業 あり

登校日数 学校によって、年数回や週1日～、など様々

学歴 高校卒業

「通信制サポート校」ってなに？

勉強やそれ以外の相談にも乗ってくれるいわば塾のような存在で”高校”とは異なります。学校教育法で定められた法的な「学校」としての認可を受けていないので、サポート校だけでは高卒の資格（学歴）取得はできません。高卒の資格を取得するためには、必ず通信制高校への同時入学が必要となります。

通信制高校では、勉強は独学で行わなければならないため、途中で挫折してしまったり、卒業までに5年以上かかってしまうようなケースが目立つのが現実です。そうならずに3年間で卒業できるよう、学習面、生活面、精神面でサポートするのが役割です。

4. 高等専修学校

特定分野の職業教育を主に行う学校で、現在その分野は8分野に及んでいます。高等専修学校は、学習指導要領の適用を受けないため、高校普通科目を学びにくい生徒、不登校経験者、発達障害の生徒の受け入れなどを柔軟に行なっているところもあります。 ※高等専門学校とは異なります。

入学試験 基礎学力テスト・面接等

時間帯 学校による

通う年数 1年～5年

勉強方法 教師による指導

学習制度 学年制

個別授業 ある ※学校による

登校日数 週1日～5日等

学歴 中学卒業

ワンポイントMEMO 高等専修学校でも”高卒資格”を手にする？！

「大学入試資格付与指定校」と「技能連携制度」

3年制以上の高等専修学校のうち、文部科学大臣が一定の要件を満たしていると認めた指定校の修了者は、大学や専門学校進学にあたって、高校卒業者と同等以上の学力があったと認められます。

この指定校のことを「大学入学資格付与指定校」と呼び、大学や専門学校への受験が可能になります。

この指定校では、高校普通科目も週に4コマ以上行われ、専門分野を深く学びながら大学や専門学校への進学にもそなえられるようになっています。

また、技能連携を通信制高校などと結んでいる高等専修学校なら、生徒は卒業時に高等専修学校卒業と高校卒業の両方の資格が取得できます。

進路えらびで大事にしたいこと

ここで紹介した以外にも、
「特別支援学校高等部」
「フリースクール」
「就職」などの選択肢もあります。

大事なのは「お母さんのプライド」でも
「周囲からの評判」でも、ありません。

子どもの特性を理解し、
子どもに合った環境を見極めるチカラを、ぜひ手に入れましょう。



これからの進路選びに 親子のコミュニケーションが 最も大切な理由



進路が 決まれば それで OKですか？

進路は、お母さん一人で決めるものではありません。

お子さんとは話し合いができる関係性になっていませんか？

今の親子関係で

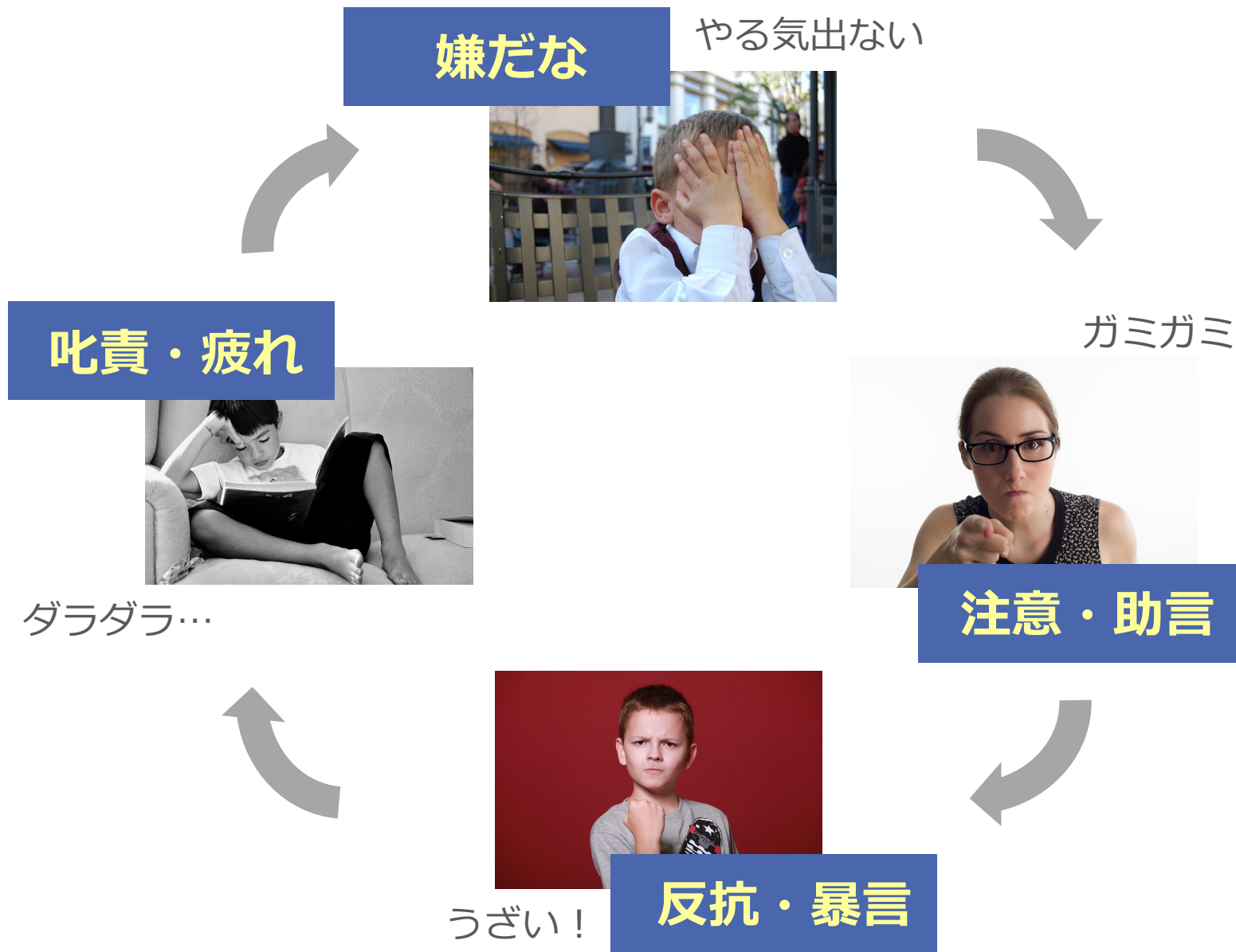
進学や受験を我が子に頑張らせることができますか？

進学したあと

新しい環境で子どもが頑張れるようにするには

どうしたらいいのでしょうか？

親子の 負の スパイラルを 解消しよう



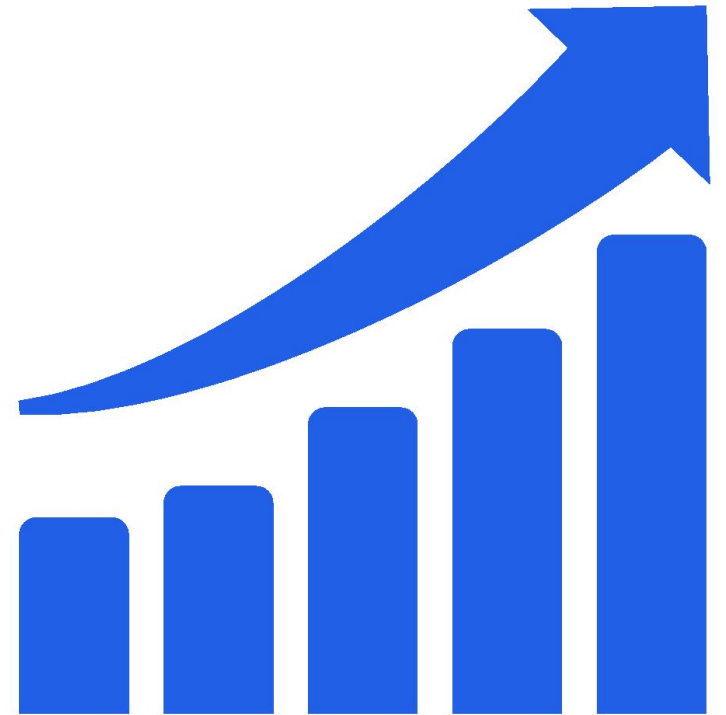
自信と
やる気が
子どもを
成長させる

負のスパイラルを解消して

「俺、どうせやってもできねーし」という
無気力から脱却させましょう！

親子の言い合いを減らし
穏やかな関係性になれば
子どもの自信も回復します。

自信が回復すると
子どものやる気が
グーンとUPし、成長のチャンスに変わります！



思春期の 子の 対応は

今すぐ アクションが 鉄則です！

思春期になるまで、
親子関係をこじらせたまま来てしまったお母さん、

「成長すれば変わるかも」「自己流でできそう」
とっていませんでしたか？

・・・**実際**、結果はどうでしたか？

大きくなるほど、親子関係はさらにこじれていきます。
我が子の発達サポート専門家になるなら、**今**です！

どうぞこの冊子をきっかけに、
お家でできることからチャレンジしてみてください。

ZOOMで直接相談できる！ 120分個別相談会 予約受付中

もう成績だけに振り回されない！
前向きに**将来**を語り合える
親子になる 個別相談会

「今すぐアクション！」を
決断された方は
こちらから！

読者限定特典! >> 通常20,000円のところ**10名限定**で個別相談が**無料**

申し込みはこちら



<https://www.agentmail.jp/form/ht/12718/1/>



こんな方にオススメ



発達科学コミュニケーション
トレーナー 清水畑 亜希子

- ✓ 子どもの目につく行動を減らし、長所を伸ばしたい
- ✓ 子どもへの接し方を見直したい
- ✓ グレーゾーンで病院に行っても様子見だった
- ✓ 相談できる専門家がない
- ✓ 自己流ではなかなかうまくいかない…



頑張るママを、
発達科学コミュニケーションで
応援したい！

自信がない

いままで、
子どものことを思って
厳しく言ってきたのに
親子関係は悪化…

いまさら、
親子関係をよくして
子どもにやる気を出させる
ことができるのか心配…

そんな声をよく耳にします。



今まで
たくさん
頑張ってきた

「うちの子、育てにくい…」
そう感じているお母さんこそ

子どもの未来を案じ
子どもをたくさん叱って
たくさん指導してきた
ことと思います。

それは、
お母さんが**子どものことを
大事に思っている証拠。**



だからこそ
子どもの
未来を
あきらめて
ほしくない

今までうまくできなかったのは
その方法と、理由を、
知らなかっただけです。

そんなお母さんへ

私は

発達科学コミュニケーション
を届けたい！

子どもの未来を輝やかせる
親子の関係を築きませんか？



ママと
子どもの
笑顔が
広がる未来

親子の言い合いを卒業して、
穏やかな会話ができる親子になれば
子どもの未来が
アレコレ描けそうだと思いますか？

お母さんが少し勇気を出すだけで、
「子どもの大変身」が待っています。

**未来に期待して動き出すお母さんを
心から応援しております！**

発達科学コミュニケーショントレーナー
清水畑 亜希子



ZOOMで直接相談できる！ 120分個別相談会 予約受付中

もう成績だけに振り回されない！
前向きに**将来**を語り合える
親子になる 個別相談会

子どもの未来を
諦めたくないお母さんは
こちらから！

読者限定特典! >> 通常20,000円のところ**10名限定**で個別相談が**無料**

申し込みはこちら



<https://www.agentmail.jp/form/ht/12718/1/>



こんな方にオススメ



発達科学コミュニケーション
トレーナー 清水畑 亜希子

- ✓ 子どもの目につく行動を減らし、長所を伸ばしたい
- ✓ 子どもへの接し方を見直したい
- ✓ グレーゾーンで病院に行っても様子見だった
- ✓ 相談できる専門家がない
- ✓ 自己流ではなかなかうまくいかない…

著作権について

法的事項: 本教材および収録されているコンテンツは、著作権、知的財産権によって保護されていることはもちろんですが、購入ダウンロードされたコンテンツは、あなたの子育てのために役立つ途に限定して提供しております。教材に含まれているコンテンツを、一部でも、書面による許可(ライセンス)なく複製、改変するなどして、またあらゆるデータ蓄積手段により複製し、オークションやインターネット上だけでなく、転売、転載、配布等、いかなる手段においても、一般に提供することを禁止します。コンサルタント業引用、転載、教育を希望する場合に別途ライセンス契約が必要となります。

免責事項: 吉野加容子先生の実績の事例を掲載していますが、当然ながらその結果には個人差があります。この小冊子を使った結果に責任を持つことはできません。

Copyright © 2018-. Akiko Shimizubata.

2018年11月 発行 著者 清水畑亜希子